

Meiji Seika ファルマ株式会社

2022年10月3日

報道関係各位

**経済産業省「ワクチン生産体制強化のためのバイオ医薬品製造拠点等整備事業」
公募採択に関するお知らせ**

Meiji Seika ファルマ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：小林 大吉郎、以下 Meiji Seika ファルマ）は、株式会社 ARCALIS（本社：千葉県柏市、代表取締役社長：藤澤 朋行、以下アルカリス社）と共同申請していたアルカリス社の mRNA 医薬品・ワクチン製剤製造工場の建設計画が、このたび経済産業省の「**ワクチン生産体制強化のためのバイオ医薬品製造拠点等整備事業**」（以下、「本事業」）に採択されましたのでお知らせします。今後は、アルカリス社と連携して早期の mRNA 医薬品・ワクチン生産供給体制を構築します。

明治グループは、Meiji Seika ファルマにおける感染症領域で培った研究開発力や生産技術、全国にわたるコールドチェーンを通じた物流・保管・供給能力、情報提供力と K M バイオロジクス株式会社（本社：熊本市北区、代表取締役社長：永里 敏秋）における長年のワクチン開発、製造供給力を一体的に運用しています。我が国の国産化ワクチン実現に必要なウイルスの入手・解析から始まる一連の全工程をシームレスに一気通貫で実行できるワクチンバリューチェーンを構築しており、インフルエンザワクチンなど、数多くのワクチンを全国に安定的に供給してきました。

今回の本事業の採択によって、新たなモダリティである mRNA ワクチンを事業ポートフォリオに加え、今後起こりうる新たな感染症に対して、国民に迅速かつ確実に必要なワクチンを生産・供給できる国内製造供給体制の確立を目指してまいります。

以上